

Rotary



WEEKLY REPORT

高山中央ロータリークラブ

2016～2017 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「情熱と友情そして・・・永遠に」

人類に
奉仕する
ロータリー

◆会長 田中 雅昭 ◆幹事 中田 学 ◆会報委員長 津田 久嗣 ◆会報担当 清水 幸平

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	会長支持率
本日 1111 回	60 名	59 名	46 名	—	77.97%
前々回 1109 回	60 名	59 名	52 名	1 名	89.83%

<点 鐘>

会長 田中 雅昭

<ロータリーソング>

我等の生業

<本日の来訪者>

飛騨慈光会常任理事 兼 山ゆり学園施設長

田中 一枝 様

<会長の時間>

会長 田中 雅昭

皆さんこんにちは。

19 日、20 日と最後の IM 伊勢・志摩・鳥羽に出席された皆さん、ご苦労様でした。劔田ガバナーもこれで一息つけるのかな？

地区幹事の皆様ご苦労様でした。さて、新海誠監督の「君の名は」を皆さんはご覧になられたでしょうか。

アニメーション映画ではありますが、緻密な風景描写と迫力には本当に感動させられました。夢の中で、高校生の少年と少女が入れ替わり、二人は恋におち奇跡が起こる物語です。田舎町に暮らす三葉と、都会に暮らす瀧は互いに会ったことのない「君」を探しに、夢の中から現実の世界へと抜け出しその歯車が動き出します。感動あり涙ありの大作だと思います。そんな中今飛騨市古川町では聖地巡礼の旅として多くの方々が、訪れているそうです。素晴らしいですね。

是非とも皆様方も一度ご覧になられてはいかがでしょうか。しかし飛騨には映画館が現在ありません。富山まで足を延ばさなくては成りませんが、一見の価値はあると思いますよ。

本日は社会奉仕委員会の例会です。飛騨慈光会常任理事兼山ゆり学園施設長の田中一枝様に卓話をお願いしております。どうぞ宜しくお願い致します。

さて会長支持率やいかに！！



<幹事報告>

幹事 中田 学

◎国際ロータリー第 2630 地区
ガバナー事務所より◎ロータリー米山記念奨学会より
・ハイライトよねやま 200

○高山ロータリークラブより

・例会変更のお知らせ

12 月 22 日 (木) 18:30～ 忘年例会 角正

12 月 29 日 (木) 休会 定款により

<東日観光 (株) より>

・2017 年国際ロータリー年次大会のご案内



<社会奉仕委員会>

和田 委員長

社会奉仕委員会と致しまして、今回は飛騨慈光会常任理事兼山ゆり学園施設長の田中一枝様に飛騨慈光会の現状と計画の説明及び寄付のお願い等の事についてお話頂ける様お願いしました。飛騨慈光会は障がい者や母子等の助成に多大な貢献をされております。



<卓 話>

「飛騨慈光会の現状と今後」

飛騨慈光会常任理事 兼 山ゆり学園施設長

田中 一枝 様

1. 飛騨慈光会の沿革と事業の概要

飛騨慈光会は、昭和 30 年に高山市仏教会が中心となって児童養護施設「飛騨慈光園 (現夕陽ヶ丘)」を開園、翌年に社会福祉法人化、昭和 42 年には高山市各種団体婦人部連合会 (愛称 山ゆり会) を始め地域の皆様の熱意ある建設推進運動が実って誕生した飛騨で最初の精神薄弱児施設「山ゆり学園」の運営を託されたのを始まりに、地域の児童福祉と障害福祉の充実に努めてまいりました。



2. 福祉関連の法改正

平成 15 年の支援費制度創設に始まり、来年 4 月施行の社会福祉法改正まで、ここ数十年で我が国の障害福祉は、それ以前とは大きく変わって来ています。本人の意思の尊重、地域移行の推進などが大きく位置づけられてきました。また社会福祉法人のあり方も大きく変わることになり、飛騨慈光会も、これまで以上に利用者や地域の皆様のニーズや信頼に応えていきたいと考えています。

3. 法人が抱える課題

障害者入所施設高山山ゆり園は開設して 38 年が経過し、設備の老朽と入所者の高齢化により、利用者が安心安全に生活することが難しくなっています。また、地域で生活されている方の希望に応じていくためにも、高山山ゆり園の改築と新たなグループホームの開設が不可欠となっています。また、清和寮についても耐震性の問題や設備が共同であることなどから改築のニーズが高まっています。



4. 施設整備計画

飛騨慈光会では課題解決のため、高山山ゆり園移転新築、24 時間体制の宇津江グループホーム新設を計画しており、国や県、市の補助を受け来年には着工できるよう準備を進めております。また、清和寮についても高山市とも相談し検討をしているところです。これらの整備には非常に多額の費用がかかりますので、公的な補助や自己資金だけではなく、借入金も大きなものになると見込んでおります。そこで、地域の多くの皆様にご支援いただけるようお願いをしております。

5. 飛騨慈光会後援会について

飛騨慈光会後援会は平成 18 年に設立されて以来、多くの方々に応援していただいております。現在個人会員約 15000 人、法人会員 450、昨年度は会費から 2750 万円もの多額の寄付をいただきました。高山中央ロータリークラブの皆様にも会員として多くのご協力をいただいておりますことにこの場をお借りし深く感謝申し上げる次第です。本当にありがとうございます。今後ともご理解ご支援をよろしく願いいたします。



<ニコニコBOX>

飛騨慈光会常任理事兼山ゆり学園施設長の田中一枝様のご来訪を心より歓迎致します。本日は卓話をよろしくお願い致します。
理事役員一同

先週は風邪で欠席させて頂きました。今年の風邪はひくと
中々治りません。皆様ご自愛下さい。 高木 純

皆様、ニコニコをよろしくお願いします。 堀口 裕之